

平成21年4月30日

保護者各位
教職員各位

国風第一幼稚園
園長 磯野洋子

新型インフルエンザに関する対応について

平素は、本園の教育活動にご理解とご協力を賜りましてありがとうございます。

さて、今回報道されています新型インフルエンザに関する本園の対応について、連休前に取り急ぎお知らせします。

現状(4/30)を考えて見ますと次のようです。

1. 「新型インフルエンザ」と書きましたように、当初言われていたブタインフルエンザが、「人から人に感染する」という新しい型のインフルエンザとして認定され、こう呼ばれるようになったようです。
2. ブタインフルエンザは、鳥インフルエンザとは異なり弱毒性であり、新型インフルエンザは従来のA型インフルエンザに似ているようです。
3. 世界保健機構（WHO）は警戒レベルをフェーズ5としました。フェーズ5とは、発生状況が「人から人への感染の、より大きな集団が見られるが、拡散は限定されている」、今後の可能性が「非常に短期間でさらなる感染拡大の可能性」ということのようにです。
4. 日本においては、第一段階（海外でインフルエンザが発生した状態）です。従って、国内ではまだ感染者はいないようです。
5. 一番厄介なことは、この新型インフルエンザの正体がよく判っていないことです。

そこで、現時点(4/30)での幼稚園での対応は次の4点とします。

- ① まず正確な情報の収集に努める。
- ② これまでも実施している、視診・触診による園児の健康状態の把握、並びに手洗い・消毒等の感染予防策について、教職員一同で再度確認する。
- ③ 保護者の皆様には、
 - ・ ご家族全員の健康管理にご留意ください。
 - ・ ご家族に新型インフルエンザの症状（せきや鼻水・突然の高熱や倦怠感）の疑いが見られたら、速やかに医師、もしくは保健所にご相談ください。万一、新型インフルエンザでしたら、直ちに保健所に

通知すると共に幼稚園にもお知らせください。

- ・ ご家族の方が新型インフルエンザ発生国及び周辺国（帰国してからそうなった場合も含む。）から帰国された場合、もしくは帰国された方と接触した場合は、その後10日程度は健康状態に特にご留意ください。
- ・ 外出から戻られたら、手洗い・うがいに心がけてください。
- ・ 新型インフルエンザに関する正確な情報の把握に努めてください。
- ・ 発生国及び周辺地域から帰国された方が不当な扱いを受けることがないように冷静な対応をとられるようお願いいたします。

④ すべての教職員に、③の各項を義務付ける。

以上のように、当面はこのような対応とさせていただきます。

このお手紙を書いている間にもWHOの基準がフェーズ4から5に引き上げられましたように、状況は刻々と変化しているようです。長い連休中、収束に向かうことを願っていますが、さらにフェーズ6に引き上げたり、国内での発生が確認されるような事態が起こるかもしれません。

日本で感染者が発見された場合には、毎朝登園前に、お子様の体温を計測していただくことをお願いすることも考えています。

また、愛知県内で患者が発生した場合には、「休園」という措置も考えています。この場合には、幼稚園から電話で連絡させていただきます。

いずれにしても、国風第一幼稚園は、愛知県私学振興室、保健所並びに愛知県私立幼稚園連盟等と十分に連携をとって、如何なる状況にも迅速に対応できるように準備しております。

保護者の皆様方におかれましても、新型インフルエンザに関する正確な情報の収集に努めていただき、不確実な不安や混乱を招かないで、冷静で正しい対応をされるように重ねてお願い申し上げます。

以上（2009.4.30 AM7:00）

参考ホームページ

○愛知県：豚インフルエンザ関連情報のHP

<http://www.pref.aichi.jp/0000024405.html>

○厚生労働省：新型インフルエンザ対策関連情報

<http://www.bm.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou04/index.html>

○文部科学省：新型インフルエンザ対策情報

http://www.mext.go.jp/a_menu/influtaisaku/

○外務省：海外安全情報

<http://www.anzen.mofa.go.jp/>